

03.05.28

まちづくりと政策イノベーション 発表

中山間地域における人口還流現象の
実態とその要因に関する研究
- 兵庫県淡路島を事例に

政策メディア研究科 修士課程2年

片桐 暁史 / akifumi@sfc.keio.ac.jp

本日のテーマ

研究計画
おさらい

問題意識

目的

意義

手法

昨年度の
研究

春学期

秋学期

これから
やること

アンケート

ヒアリング

論文執筆

研究の目的

問題意識

中山間地域・・・国土面積の7割
農業生産の4割
若年層流出による過疎・高齢化

人口還流の正確な実態把握は
わが国の地方圏の将来に重要課題

研究の目的

兵庫県淡路島を事例に、
人口還流の実態と要因を解明

どのような人が、
どのような条件の下で帰還し、
どのような役割を果たしているか

研究の意義

既往研究・・・国調、住基
(×) Uターンの正確な実数把握
同窓会名簿分析により
市町村単位での帰還先の特定
淡路島・・・
人口移動を左右する様々な要素



slide
3 / 10

03.05.28 政策メディア研究科 修士課程2年 片桐 暁史

「中山間地域における人口還流現象の実態とその要因に関する研究」

研究の流れ

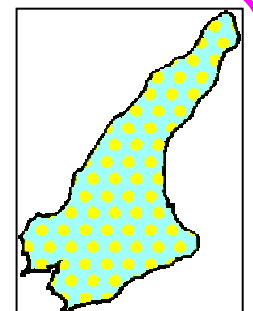
2001卒業制
～
2002.05

< 昨年度 >

国勢調査
住民基本台帳
事業所統計

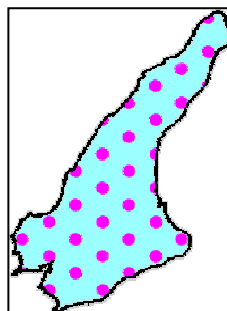
現地巡検
役場ヒアリング

既往研究調査



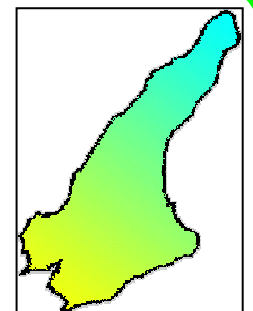
ヒアリング
調査

- ・ミクロな把握
- ・地域性
- ・役場/Uターン支援
センターの現状



考察
地域情報構築

- ・あるべき条件と
果たせる可能性
- ・GISを用いた
地域情報の構築



slide
4 / 10

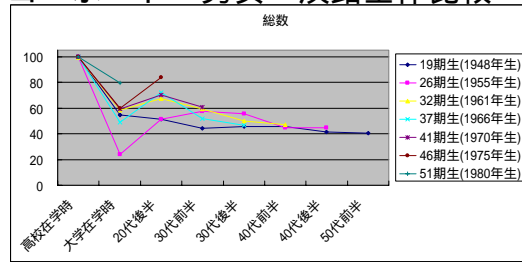
03.05.28 政策メディア研究科 修士課程2年 片桐 暁史

「中山間地域における人口還流現象の実態とその要因に関する研究」

2002年度春学期

洲本高校同窓会名簿 整理

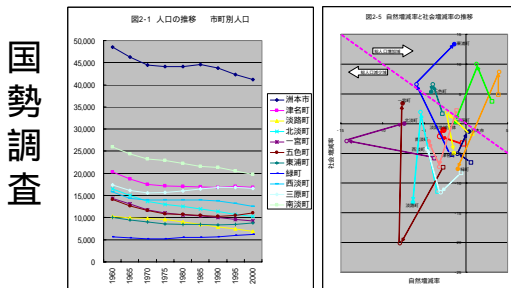
コーホート・男女・淡路全体比較



ヒアリング

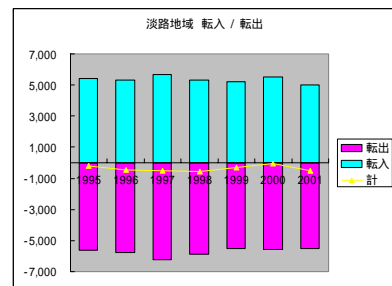
兵庫県淡路県民局 労政課
 洲本市 企画課
 淡路町 企画課
 北淡町 企画課
 西淡町 商工観光課
 南淡町 町長公室
 洲本高校 進路指導

人口動態 整理 (1)



人口動態 整理 (2)

住民基本台帳



slide 5 / 10

03.05.28 政策メディア研究科 修士課程2年 片桐 暁史
 「中山間地域における人口還流現象の実態とその要因に関する研究」

2002年度秋学期

現地巡検

人口増の町への注目

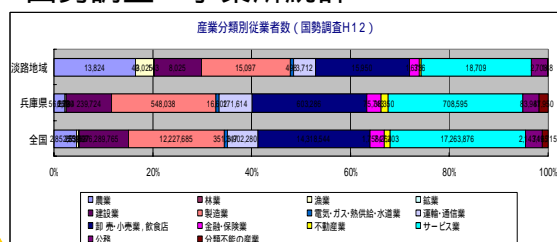


ヒアリング

兵庫県淡路県民局 労政課・農政課
 五色町 地域開発課・住民課・健康福祉総合センター・中山間総合活性化センター
 東浦町 企画情報課・住民課
 淡路地域中小企業支援センター

産業構造 整理

国勢調査・事業所統計



既往研究 サーベイ



slide 6 / 10

03.05.28 政策メディア研究科 修士課程2年 片桐 暁史
 「中山間地域における人口還流現象の実態とその要因に関する研究」

これからやること

やること大分類

アンケート調査
ヒアリング調査

考察・論文

アンケート調査の目的

< 淡路島への帰還実態 >

どんな人が帰還してるの？
時期、家族、職、きっかけ

帰還していない人との違いは？

アンケート調査の対象・比較法

26期生（1955年生まれ）
淡路島在住者（帰還者）

帰還・非帰還
の比較

26期生（1955年生まれ）
淡路島非在住者（非帰還者）

帰還者の分析

コーホート間
の比較

41期生（1970年生まれ）
淡路島在住者（帰還者）

slide
7 / 10

03.05.28

政策メディア研究科 修士課程2年 片桐 暁史

「中山間地域における人口還流現象の実態とその要因に関する研究」

Uターンの誘引要因・阻害要因

誘引要因

親の面倒（時点、将来のために）
家業の継承（時点、将来のために）
幼少からの人間関係で生活したくなった
親戚が多く生活が安定するから
結婚のため
豊かな自然環境
のんびりとした土地柄
良好な宅地事情に魅力を感じて
物価が安いことに魅力を感じて
出身地域の発展に貢献したくて
新しい仕事を始めたかった
会社や地域での人間関係に疲れた
会社を辞めざるを得なくなった
体をこわした
出世の見込みがなくなった
都会のせわしさに嫌気が差した
持家を取得できる見込みがなくなった
淡路島から通勤圏になった（橋）
福祉サービスの充実

阻害要因

移住先に自分にあった職種が不足
収入が下がる
地域社会へうまく溶込めるか不安
出世へのこだわりがあった
妻（夫）の仕事
子供の転校
子供を都会の進学校へ入れたかった
華やかな都会生活へのこだわり
これまでに築いた人間関係を
維持したかった
子供が友達関係を維持したかった
妻（夫）が近所・親戚等の
人間関係を維持したかった

再流出要因）
淡路島内に親族が減った（震災）
勤務先が島外へ移った（橋）
結婚のため

slide
8 / 10

03.05.28

政策メディア研究科 修士課程2年 片桐 暁史

「中山間地域における人口還流現象の実態とその要因に関する研究」

アンケート調査で知りたいこと

居住経歴と移動理由、変化

何歳～何歳にどこに居住？
それぞれ移動の理由は？

移動前後における変化
職・勤め先、収入、通勤時間、
人間関係、住まい、余暇、満足度

基本属性（家族・学歴etc）

きょうだい数、位置
家族構成、両親の有無・同居
配偶者の出身地

学歴、所在地
現在の職業、住まい形態

愛着と今後、自治体へ要望

淡路島への愛着・満足・不満は？
今後、＜帰還者＞再転出は？
＜非帰還者＞帰還は？

自治体に望むこと
情報提供、宅地造成、企業誘致
地場産業活性化、生活環境造り

地域における役割

地域の発展への関心

現在取り組んでいること
積極的に活動している地域組織
（本人・配偶者）

slide
9 / 10

03.05.28 政策メディア研究科 修士課程2年 片桐 暁史
「中山間地域における人口還流現象の実態とその要因に関する研究」

今後の予定

2001卒業制作
～
2002.05

既往研究/統計
仮説立て

アンケート票作成・実施
～2003.07

ヒアリング

2003夏～秋

考察

2003秋～冬

slide
10 / 10

03.05.28 政策メディア研究科 修士課程2年 片桐 暁史
「中山間地域における人口還流現象の実態とその要因に関する研究」